

平成30年度 園芸施設・産地現地研修会のご案内

開催日 平成31年1月31日(木)

開催場所 宮城県石巻市

主催 一般社団法人日本施設園芸協会

目的

資材費や光熱費の上昇等経営的にまた国際的にも施設園芸を巡る情勢は厳しいものがあり、一層のコスト低減、生産性向上、収益向上が求められています。国においても次世代施設園芸や温室設置コスト低減の推進、A重油の価格補填・省エネルギー化といった燃油対策等の施策が積極的に展開されています。

このような中で、本研修会は、生産者、指導者、研究者、農業団体、施設資材製造会社、農産物販売者等の皆様方に、施設園芸に関する最新の情報や技術等を紹介し、経営の改善、事業の活性化に役立てていただくことを目的に開催しています。

今回は、復興事業による大規模栽培施設および次世代事業拠点にお伺いし、最新の施設園芸技術および特徴的な取り組みについて研修します。

○ 集合: JR仙台駅東口 貸切バスプール付近

11:15

◇ 株式会社ライベリーファーム(石巻市蛇田字深田63)

13:00 ~ 14:00

3棟の鉄骨ハウス(1ha)でイチゴを栽培(5.5t/10a)する。ハウス内環境測定や生育調査により、環境・生育状況のデータ化と地域での共有を進める。早朝や昼間の温度管理や二酸化炭素濃度、夜間の湿度管理、炭酸ガス処理やUVBランプの利用による病害の減少や品質向上、収量の向上を実現している。

◇ 株式会社デ・リーフデ北上(石巻市北上町橋浦北釜谷崎226)

15:00 ~ 16:00

次世代施設園芸導入加速化支援事業の宮城県拠点。2.4haのフェンロー型温室でトマト・パプリカを栽培し、種苗生産施設と集出荷施設も併設する。木質バイオマス及び地中熱ヒートポンプによる冷暖房やLPGボイラーの燃焼ガスを活用したCO₂施用技術の実証に取り組む。

○ 解散: JR仙台駅

18:00(予定)

募集人数 : 35名程度(申込期限は1月17日(木)、先着順締切りにご留意)

参加費 : (一社)日本施設園芸協会 会員

7,000円

: 野菜流通カット協議会・青果物選果予冷施設協議会会員

8,000円

: 一般(非会員)

9,000円

参加の申し込みは、別紙参加申込書を(一社)日本施設園芸協会あてFAXまたはE-mailでお送りください。その後、請求に基づき、参加費を当協会に指定口座にお振り込み下さい。

【問い合わせ先】

一般社団法人 日本施設園芸協会

TEL:03-3667-1631 FAX:03-3667-1632 E-mail:engei@jgha.com

平成29年度 園芸施設・産地現地研修会のご案内

開催日 平成30年1月23日(火)

開催場所 兵庫県加西市、神戸市

主催 一般社団法人日本施設園芸協会

目的

資材・光熱費の高止まり等経営的にまた国際的にも施設園芸を巡る情勢は厳しいものがあり、一層のコスト低減・生産性向上が求められています。国においても施設集積・地域エネルギー活用・周年安定生産といった次世代施設園芸また農業用温室設置コスト低減の推進といった施策が積極的に展開されています。

このような中で、本研修会は、生産者、指導者、研究者、農業団体、施設資材製造者、販売者等の皆様方に、施設園芸に関する最新の情報や技術等を紹介し、施設園芸経営の改善、事業の活性化に役立てていただくことを目的に開催しています。

今回は、次世代事業拠点の高機能大規模ハウスおよびJAの農業経営者育成施設ハウスを訪問し、施設園芸に関する最新の技術を研修するとともに最新の取り組みについて見聞します。

集合： JR新神戸駅 1階南側出入口外側付近 11:30

※各自で昼食をお済ませ下さい。

◇ 株式会社兵庫ネクストファーム(加西市鶉の町1998) 13:00 ~ 14:30

研修内容： 次世代施設園芸導入加速化支援事業拠点でトマト・ミニトマトを栽培、統合環境制御技術とこれを駆使した周年栽培技術、LPGボイラーの燃焼ガスを活用したCO₂施用、施設運営ノウハウを習得するための常時雇用による人材育成

◇ ゆめファーム兵庫六甲(神戸市北区有野中町2-12-13) 15:30 ~ 16:45

研修内容： 兵庫六甲農業協同組合の農業経営者研修施設、最先端のオランダ式施設・設備の導入によりトマト(40t採り)・イチゴを栽培、ICT技術の検証と新品種導入試験

解散： JR新神戸駅 17:30(予定)

募集人数： 30名程度(申込期限は1月11日(木)、先着順締切りにご留意)

参加費： (一社)日本施設園芸協会 会員 7,000円
： 野菜流通カット協議会・青果物選果予冷施設協議会会員 8,000円
： 一般(非会員) 9,000円

(見学代、資料代、移動費等を含みます。)

参加の申し込みは、別紙参加申込書を(一社)日本施設園芸協会あてFAXまたはE-mailでお送りください。その後、請求に基づき、参加費を当協会に指定口座にお振り込み下さい。

【問い合わせ先】

一般社団法人 日本施設園芸協会

TEL: 03-3667-1631

FAX: 03-3667-1632

E-mail: engei@jgha.com

平成28年度 園芸施設・産地現地研修会のご案内

開催日 平成29年1月31日(火)

開催場所 愛知県豊橋市

主催 (一社)日本施設園芸協会

目的

資材・光熱費の高止まり等経営的にまたTPP等国際的にも施設園芸を巡る情勢は厳しいものがあり、一層のコスト低減・生産性向上が求められています。国においても施設集積・地域エネルギー活用・周年安定生産といった次世代施設園芸の推進またA重油の価格補填・使用量削減といった燃油対策等の施策が積極的に展開されています。

このような中で、本研修会は、生産者、指導者、研究者、農業団体、施設資材製造者、販売者等の皆様方に、施設園芸に関する最新の情報や技術等を紹介し、施設園芸経営の改善、事業の活性化に役立てていただくことを目的に開催しています。

今回は、次世代事業・燃油対策の対象生産者を訪問し、施設園芸に関する最近の取り組みを見聞するとともに、最新の技術について研修します。

集合： JR豊橋駅西口1階出口付近 13:00

◇ イノチオみらい株式会社 13:30 ~ 15:00

研修内容： 次世代施設園芸導入加速化支援事業による拠点整備、複合環境制御によるミニトマトの周年高品質・高収益栽培、放流水の熱エネルギーを利用した加温技術、地域ブランドの確立、施設園芸の担い手育成

◇ 富士園芸有限会社 15:30 ~ 16:30

研修内容： 大葉の周年栽培、需要期に合わせた出荷のための温度管理や遮光等による生産調整、ヒートポンプ・内張多層化による燃料使用量の削減、省エネルギー化

解散： JR豊橋駅西口 17:00(予定)

募集人数： 30名程度(申し込み締め切り1月20日、先着順で締め切り)

参加費： (一社)日本施設園芸協会 会員 5,000円

： 野菜流通カット協議会・青果物選果予冷施設協議会会員 7,000円

： 一般(非会員) 8,000円

(見学代、移動費等を含みます。)

参加の申し込みは、別紙参加申込書を(一社)日本施設園芸協会あてFAXでお送りください。その後、請求に基づき、参加費を当協会に指定口座にお振り込み下さい。

【問い合わせ先】

一般社団法人 日本施設園芸協会

TEL:03-3667-1631

FAX:03-3667-1632

URL: <http://www.jgha.com>

平成27年度 園芸施設・産地現地研修会のご案内

開催日 平成27年12月3日(木)

開催場所 富山県砺波市、富山市

主催 (一社)日本施設園芸協会

目的

経営における光熱・資材費の高止まりやハウスの気象災害への対応また国際的にも施設園芸を巡る情勢は厳しいものがあり、一層の低コスト化・生産性向上が求められています。国においても燃油の価格補填・使用量削減、また施設集積・地域エネルギー活用・周年安定生産といった次世代施設園芸の推進等の積極的な施策が展開されています。

このような中で、本研修会は、生産者、指導者、研究者、農業団体、施設資材製造者、販売者等の皆様方に、施設園芸に関する最新の情報や技術等を紹介し、施設園芸経営の改善、事業の活性化に役立てていただくことを目的に開催しています。

今回は、燃油対策・次世代事業の対象生産者を訪問し、施設園芸に関する最近の取り組みを見聞するとともに、最新の技術について研修します。

集合： あいの風とやま鉄道富山駅北口改札付近 11:50
(新幹線切符でJR富山駅ホームからあいの風とやま鉄道構内経由で出札可)

◇ 株式会社センティア 13:00 ~ 14:00
研修内容： 水稻・花卉の複合経営、チューリップ切り花の促成ポット栽培技術および燃油価格高騰緊急対策によるヒートポンプ導入の状況

◇ 株式会社富山環境整備 14:30 ~ 16:00
研修内容： 次世代施設園芸導入加速化支援事業による拠点整備、廃熱利用によるフルーツトマト・花卉の大規模栽培および高度環境制御システムの導入・データウェアラブル端末の活用状況

解散： あいの風とやま鉄道富山駅北口 17:00(予定)

募集人数： 45名程度(申し込み締め切り11月18日、先着順)

参加費： (一社)日本施設園芸協会 会員 5,000円
： 野菜流通かつ協議会・青果物選果予冷施設協議会会員 7,000円
： 一般(非会員) 8,000円
(見学代、移動費等を含みます。)

参加の申し込みは、別紙参加申込書を(一社)日本施設園芸協会あてFAXでお送りください。その後、請求に基づき、所要金額を(一社)日本施設園芸協会にお振り込みください。

【問い合わせ先】

一般社団法人 日本施設園芸協会

TEL:03-3667-1631(築部) FAX:03-3667-1632

URL:<http://www.jgha.com>

平成26年度 園芸施設・産地現地研修会のご案内

開催日 平成26年12月11日(木)

開催場所 東京都、神奈川県

主催 (一社)日本施設園芸協会

目的

石油価格高騰等による光熱費の高止まりや円安による資材費の値上り、相次ぐ気象災害によるハウス被害などにより施設園芸経営を巡る情勢は厳しいものがあり、一層の低コスト化・生産性向上が求められています。一方、国においては次世代施設園芸・植物工場の推進等積極的な施策を展開しています。

このような中で、本研修会は生産者、指導者、研究者、施設・資材メーカー、販売者など関係の皆様方に、施設園芸に関する最新の情報や技術等を紹介し、施設園芸経営の改善、事業の活性化に役立てていただくことを目的に開催しています。

今回は、東京・神奈川の三つの大学の研究施設を訪問し、施設園芸に関する最新の試験研究の状況を把握するとともに、最先端研究施設の見学を行います。

集合： 玉川大学 植物工場研究施設 10:20

(小田急電鉄玉川学園前駅徒歩15分、別紙アクセスマップ参照)

◇ 玉川大学 学術研究所Future Sci Tech Lab植物工場研究施設 10:30 ~ 12:00

テーマ： LEDを光源とした植物栽培技術とその事業化

講演・案内： 農学部生命化学科 渡邊 博之 教授

◇ 明治大学 農学部黒川農場 13:30 ~ 15:00

テーマ： 果菜類のICT養液土耕、葉菜類養液栽培(育苗法を含め)等

講演・案内： 小沢 聖 特任教授、岡部 勝美 特任教授 他

◇ 東京農工大学 先進植物工場研究施設 16:00 ~ 17:45

テーマ： 人工光型植物工場を利用した革新的なブルーベリー栽培法

講演・案内： 大学院農学府長 荻原 勲 教授

解散： 京王電鉄府中駅 18:00(予定)

募集人数： 40名(申し込み先着順、研修先都合で人数制限有)

参加費： (一社)日本施設園芸協会 会員 8,000円

： 野菜ビジネス・青果物カット事業・青果物選果予冷施設協議会会員 9,000円

： 一般(非会員) 10,000円

(見学代、資料代、昼食代等を含みます。)

参加の申し込みは、別紙参加申込書を(一社)日本施設園芸協会あてFAXでお送りください。その後、請求に基づき、所要金額を(一社)日本施設園芸協会にお振り込みください。

【問い合わせ先】

一般社団法人 日本施設園芸協会

TEL:03-3667-1631(築部) FAX:03-3667-1632

URL: <http://www.jgha.com>